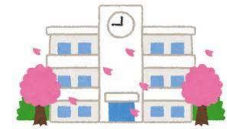




子ども達から学ぶこと



今年度も残りわずかとなり、3月に卒園を予定している7名の進路もほぼ決まりました。前回のふじやまだよりで後藤主任から、グループホームから就労を目指す園児の支援計画を紹介させていただきました。個別支援は、実践こそが重要だと思っています。そのため、行き当たりばったりの支援にならないよう、月末には支援チームで振り返りをして、一人ひとりの行動記録に進捗状況を記しています。目標を立てると、大人は「できた・できない」という結果だけを見て子どもの評価をして判断してしまいがちですが、子ども達は、生活の中でできるようになるまでのプロセスを楽しんでいると、子ども達から教えてもらったエピソードを紹介します。

個別支援計画で【職員と簡単なクッキングを行い、安心して過ごす時間を確保する。】を目標にしている女兒の希望で、先日バレンタインチョコ作りをつつじ寮で行いました。他児と一緒に、図書館で借りた本を参考にイメージができていて、買い物へ行く職員にレシピや材料のリストを書িয়েくれました。同じ材料でも、それぞれ型にはまらない個性あふれるオリジナルチョコが出来上がり、お手伝いをする大人も楽しませてもらいました。中には自信がなく、他児の様子を見てからチャレンジする子もいれば、危なげな年少児の指先をやさしく見守る年長児の姿もありました。出来上がったチョコを他寮の男子にプレゼントしたり、友チョコで交換し合ったり、ほっこりと楽しい時間でした。最後の片付けまで積極的な子がいてくれて、「今日は楽しかった！またやりたいね！」と話す子を中心に2度目のチョコ作りの計画をしています。子ども達自身で、出来たことはもちろん嬉しいですし、次への意欲につながり、大人も共感できた時間になったことがとてもうれしかったです。

これからも子ども達への支援は、結果だけではなく、「今のその子にとって本当はどうか。」日々振り返りをしながら、子どもの今やりたがっていることを一緒に手伝っていきたいと思います。

〈主任：三宅千津〉



僕たち、私たちのハマっていること

前回のふじやまだよりでは、子ども達にインタビューした記事を掲載しましたが、今回は、子ども達と共に記事の内容を考え、子ども達本人に記事の文章をお願いしました。記事を担当してくれたのは、ふじ寮の中学生、つつじ寮とかえで寮の高校生達の3名です。

祝！パズル地獄制覇！！



かえで寮 Hさん

クリスマスプレゼントとして、絵や柄のない白一色のみのパズル『純白地獄』をもらったHさん。元々、手先が器用で、今までも折り紙での作品や絵の描写などいろいろなことに挑戦してきました。

昨年の12月24日～今年の1月23日の約1ヶ月間の時間で完成させることができました。この快感は、他のものとは代え難く思います。1000ピースでの挑戦で数々の苦戦と成功の報いを受けました。

苦戦の1つ目は、4辺のピースがかみ合わず、全てを分解して、もう1度組み替えたことです。裏面のガイドを参考に攻略していこうとしましたが、ガイドは表にした時の図だったためあべこべになってしまいました。2つ目は、組んだものが散ったことです。うっかり、自分が傾けてしまい、パズルが滝のように崩れて消えてしまいました。

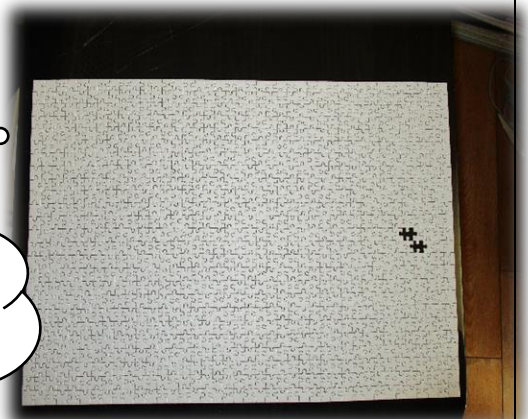
成功につながった点は、使うピースの型が少なかったことです。ピースは、いろいろな型があるのではなく、3種類のみであったため良かったです。また、特別なガイドがあったことです。ガイドには2つのマークがあるのですが、自分はそれを境界線と呼んでいました。ピースを繋いでいくと、マークでピース数が大体把握できました。

完成後に、担当職員に他にも難しいパズルはないのか聞いたところ、『純白地獄DX』や『純白地獄大王』が存在していることを知りました。DXは、表裏真っ白でガイドがないもの＝ヒントがないということです。もう1つの大王は、ピースの数が今回の2倍の2000ピース。どちらも完成には数ヶ月かかることになりそうだと思います。とりあえず、次は、白の対である『暗黒地獄』を制覇しようと思います。



約1ヶ月。地道に頑張りました!!

空いてる部分は、どんなに探しても見つからない2ピース分。



私のハマっていること

つつじ寮 Nさん



韓国アイドルが好きで、韓国にハマっているNさん。アイドルだけではなく、韓国語や韓国料理などいろいろなことに興味をもっているようです。

私が今、ハマっていることは韓国です。韓国が好きすぎて韓国語の勉強もしています。小学校6年生から、独学で始めました。図書館で、本を借りたり、NHKの韓国語講座を見て、発音の練習をしています。韓国語の好きなどころは、言葉の発音が可愛いからです。最終目標は、大好きな韓国アイドルの握手会で韓国語で会話したり、ファンレターを贈ることです。

また、K-POPも大好きです。色々好きで、TWICEやIZTYやNIZIUなどが好きですが、今特に大好きなのは、BTSです。顔よし、性格よし、何もかもパーフェクトでステージに立っている時は、もちろんとてもカッコいいのですが、メンバーと関わっている時が一番好きです。メンバー同士の関係性は癒されます。



韓国語で、自己紹介文を作ってくれました。

ふじ寮 Yさん



できるようになりました

最近、室内用のアイテムとして購入したブレイブボード。大人でも乗るのが難しいのですが、このYくんのように、子ども達はあっという間にコツを掴み上手に乗れるようになり、楽しんでいます。



次の目標に向けて日々練習中です。

初めてブレイブボードに乗った時、難しくてなかなか上手くはできなかったけど、楽しくて、「もっと乗ってみたい！うまくなりたい！」と思いました。職員さんと練習して、乗り方を一緒に調べたりした。初めて地域交流室を、1周できた時とても嬉しかった。諦めないで練習できたのは、怖いと思わなかったし、僕ならできると思って頑張ったのと職員さんと一緒に練習するのが楽しかったから。もっといろんな子に乗ってほしいし、他の子にも教えてあげて一緒に楽しみたい。僕も、もっと練習して技を覚えたりしたい。



ふじやま学園の様子 ～秋&冬



ハロウィン



今年も、みんな思い思いの仮装をして、お菓子をもらいました。自分で衣装を作ったり、顔に色を塗ったり工夫して仮装している子もいました。



焼き芋

秋のお楽しみ企画の焼き芋。今年は、サツマイモだけでなく、秋刀魚やりんごなども焼いて、いろんな秋の味覚を楽しみました。



クリスマス



今年も、寮でそれぞれ好きな食べ物を頼んで、クリスマスパーティーをしたよ。サンタさんも来てくれて、プレゼントをもらいみんな楽しい思い出になりました。



節分

今年も、一風変わった鬼？が登場。いつもは、鬼を怖がる子ども達も、職員が扮した変な鬼が来て、大爆笑。楽しい節分になりました。



園長より

今年度も残り1ヶ月を切り、すぐそこに新年度が待っています。ありきたりではありますが、春は出会いと別れの季節です。学園でも7名の子ども達が、それぞれの新しい生活に向かって旅立ちの準備を着々と進めています。期待や楽しみもある反面、不安はそれ以上に大きいと思います。学園で過ごした時間は個々で違いますが、たくさんの思い出や身に付けたことを糧にして、1人1人が自分らしく輝いてくれることを願います。 (清 峰和)